

# 令和 4 年度事業計画 (案)



## 令和4年度の主な取組

### <主催事業>

- ◆「ふくしまゼロカーボン宣言」事業
- ◆環境イベント開催

福島議定書事業を  
リニューアル!

### <県事業への協力>

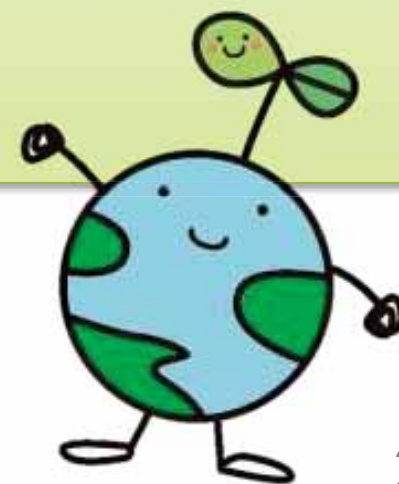
- ◆みんなでエコチャレンジ
- ◆事業者向け省エネ対策推進事業
- ◆未来を創る子どもたちの省エネ意識向上事業
- ◆地球にやさしいふくしまライフスタイル普及啓発事業 など

- ◆福島県電気自動車導入推進事業
- ◆ネット・ゼロ・エネルギーハウス推進事業
- ◆ロードマップ普及啓発推進事業

NEW

## 地方会議の活動

- ◆普及啓発活動
- ◆環境保全活動への参加





### 「ふくしまゼロカーボン宣言」事業 (旧福島議定書事業)

2050年までの脱炭素社会の実現に向けて、学校や事業所が「**ゼロカーボン**」を目指し取り組むことを宣言し、自ら地球温暖化対策を実施する事業で、旧「福島議定書」事業をリニューアルしたものです。

ゼロカーボン宣言書▶



申込期限 令和4年10月31日（月）

#### 「ふくしまゼロカーボン宣言」事業参加のメリット

エコドライブ・省エネのアドバイザー無料派遣が利用できます！	省エネ設備の設置等を補助する県の制度に応募できます！
参加事業所として県が広報します！ (イベント・広報)	脱炭素セミナーの案内等お得な情報をメールマガジンで配信します



#### 福島議定書事業からの主な変更点（事業所版）

- ✓ 県が提示した取組メニューから選択するだけで参加でき、はじめてでも地球温暖化対策に取り組みやすい「初級編」を創設しました。従来の福島議定書の内容を承継した「中級編（旧従来編）」「上級編」の3コースから選んで参加できます。
- ✓ 取組期間を一年間とし、前年度の二酸化炭素排出量と比較することとしました。
- ✓ 翌年度の環境イベントで表彰式&取組事例発表を実施します。



### 「みんなでエコチャレンジ」事業

応募期間 令和4年7月1日（金）～9月30日（金）

### 福島エコ道の実践

温室効果ガス総排出量の約5分の1を占める家庭部門における排出削減の推進のため、家庭でできる省エネ・省資源活動をまとめた「福島エコ道」の実践やエコ川柳の投稿などを通して、家庭での省エネの取組意欲の向上を図る事業です。

応募はがき、県ホームページの入力フォーム、**福島県環境アプリ**から応募できます。



- 1 早寝・早起き・家族団らん(同じ部屋で照明を共有)を心がけ、使わない部屋の照明はこまめに消す。
- 2 食器を洗うときは温度設定を低めにし、夏場はお湯の使用を控える。
- 3 トイレの便座は、使用しないときはフタを開める。
- 4 冷蔵庫を開けている時間を短くし、物を詰め込み過ぎない。
- 5 水道やシャワーはこまめに止める。
- 6 テレビの画面は明るすぎないように、見ないときは消す。ゲームを終えたらモニタを消す。
- 7 室温は夏は28℃、冬は20℃を目安にし、冷暖房は必要な時だけつける。
- 8 間隔をあけずに入浴する。
- 9 車を運転するときは、エコドライブを実践する。  
(ふんわりアクセル(エースタート)・加速の少ない運転・早めのアクセルオフ・アイドリングストップなど)
- 10 ①物を大切に使いゴミを減らす(リデュース) ②繰り返し使う(リユース)、③資源として再利用する(リサイクル)といった3R(スリーアール)を心がける。
- 11 お買い物をするときは、環境のことを考えて商品を選ぶ。  
(地元産の食材(輸送エネルギーが少ない)、エコマーク等ついた商品など)

(出典:資源エネルギー庁省エネルギーポータルサイト他)

### ★今年度の強化ポイント

- ✓ より参加しやすく効果のある取組になるよう、「福島エコ道」を見直しました。
- ✓ 従来の二酸化炭素排出量1%削減を目指して福島エコ道に取り組み「レギュラー編」に加え、3%削減を目指し独自の取組を考えるなどより意欲的に取り組む「チャレンジ編」を新設しました。





### 事業者向け省エネ対策推進事業

県内の中小企業等を対象に省エネ設備の改修等に係る費用の一部を助成します。

申込期限 令和4年7月29日（金）

◆補助対象設備

高効率照明（LED照明）、高効率空調、BEMS（ビル・エネルギー・マネジメントシステム）、電気冷蔵庫・電気冷凍庫

◆補助率

1 / 3 以内

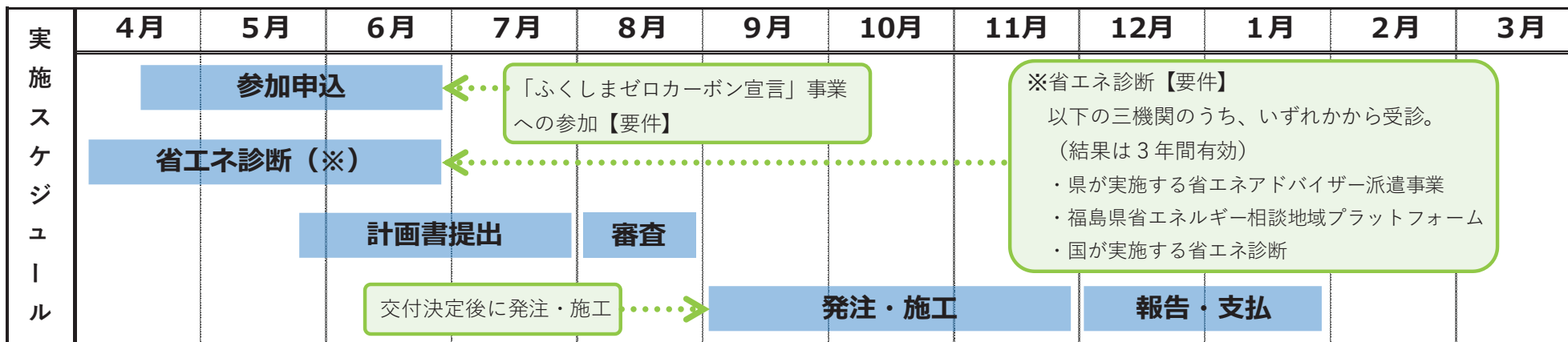
◆補助額

上限額：80万（BEMS併設は100万円）

※補助率・補助額は一定の要件での優遇制度あり

◆要件

- ・「ふくしまゼロカーボン宣言」事業への参加
- ・「みんなでエコチャレンジ」事業への協力
- ・省エネアドバイザーの診断の受診 など



★今年度の受付窓口は「一般財団法人ふくしま建築住宅センター」となっています

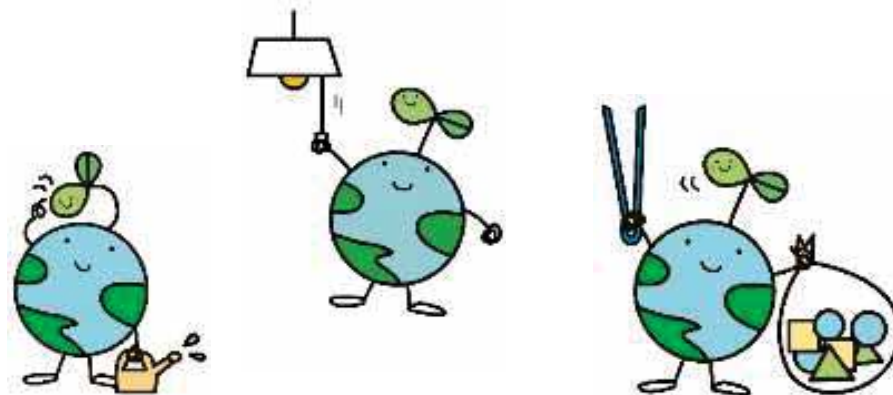


## 未来を創る子どもたちの省エネ意識向上事業

環境への負荷を低減するライフスタイルへの転換を促進するため、子どもたちに環境保全に関する意識啓発活動を行うとともに、児童・生徒を通して家庭や地域における省資源・省エネルギーの意識醸成を図ります。

### エコ七夕事業

- ◆対象：幼稚園、保育園、子ども園向け
- ◆内容：環境啓発を目的とした紙芝居の読み聞かせ、エコについての思いを記入した短冊の飾り付け



### ふくしまエコライフ 絵はがきコンテスト事業

- ◆対象：小学生～高校生向け
- ◆内容：地球にやさしい生活をテーマにした絵はがきの募集、優秀な作品の表彰

### 環境活動スタート事業

- ◆対象：小学生～高校生向け
- ◆内容：専門家等の派遣、地球温暖化による環境変化等についての講演



### 令和4年度 福島ライトダウンチャレンジ

NEW

エネルギー需要が増大する夏季に、省エネルギー意識の一層の向上を図るため、**県民や事業者と連携して消灯に取り組む「福島ライトダウンチャレンジ」**を実施します。

◆ **一斉消灯** ⇒ 参加施設を募集

【実施日】 **令和4年7月7日（木）**

【時間】 **20時から22時まで**

※ 時間を早めて実施いただくことも可能です。

【対象】 **各施設の不要な照明、ライトアップした看板の消灯 など**

（施設内の一部消灯でも参加が可能です。）

◆ **取組公表** ⇒ 県ホームページに掲出

【内容】 ライトダウンフォト（消灯した様子の分かる写真）、電気使用量削減量



### 参加施設を募集します！

✓ 県ホームページで参加施設を募集しています。

「令和4年度 福島ライトダウンチャレンジ」ホームページ

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16035a/coolearthday-02.html>

※ 複数の事業所、店舗を有する場合は、申請書を1枚にとりまとめて提出してください



## 「REIFふくしま2022 × ふくしまゼロカーボンDAY！2022」

省エネ・省資源や再生可能エネルギー・水素など、環境とエネルギーに関する最新技術や製品に関する情報発信、取組事例の紹介、交流・体験・商談の機会の提供を通じて、**地球温暖化対策の全県的な機運の醸成**とともに、**環境と経済の好循環**を図ります。

### <開催概要>

- 会期：令和4年10月13日（木）～15日（土）
- 場所：ビッグパレットふくしま（郡山市）
- 主催：福島県、（公財）福島県産業振興センター、地球にやさしい“ふくしま”県民会議



### 出展者を募集します！

- ✓ **地球温暖化対策の取組をPRいただける企業、団体等を募集します。**  
ポスター、パネルなどの展示のほか、ものづくり、ワークショップなども歓迎です。  
まずは、福島県環境共生課までご相談ください！





### 福島県電気自動車導入推進事業

NEW

◇電気自動車の購入に係る費用の一部を助成します。

申込期限 令和5年2月28日（火）

#### ◆補助対象者

- (1) 県内の個人  
(直近の都道府県民税の所得割額が172,600円以下であること)
- (2) 県内の中小企業等（リース事業者含む）

#### ◆補助対象車両

- ・令和4年4月1日以降に初度登録されていること
- ・自動車検査証における使用の本拠の位置が県内であること

#### ◆補助額

上限20万円（定額）

#### ◆要件

- ・電気自動車の購入と併せて、自宅又は事業所に充電設備を設置すること
- ・電気自動車のPRに協力すること 等

#### ◆問合せ・応募先

（一社）福島県再生可能エネルギー推進センター  
TEL：024-526-0070



#### ◇事業の流れ



※車両登録前の申請はできません

※申請は**先着順**です。申請額が予算額を上回った場合、募集期間内でも募集を締め切ります。



### ネット・ゼロ・エネルギーハウス推進事業

NEW

◇ ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）の購入に係る費用の一部を助成します。

申込期限 令和4年7月29日（金）

#### ◆ 補助対象者

- (1) 県内でZEHを建築する方
- (2) 県内で新築住宅のZEHを購入する方

#### ◆ 補助対象設備

- ・ 高断熱外皮
- ・ 浴室ユニット
- ・ 給湯設備
- ・ 換気設備
- ・ エネルギー計測装置（HEMS）
- ・ 断熱仕様のドア
- ・ 空調設備
- ・ 照明設備

#### ◆ 補助額

上限40万円（定額）

※補助対象経費に1/2を乗じた額が補助額を上回る必要があります。

#### ◆ 要件

- ・ 直近の都道府県民税の所得割額が172,600円以下であること
- ・ ZEHのPRに協力すること 等

#### ◆ 問合せ・応募先

（一財）ふくしま建築住宅センター  
TEL：024-526-0070



#### ◇ 事業の流れ

補助金スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の着手（R4.4.1以降）					事業の着手・実施・完了						
			エントリーシート提出		抽選会	申請書提出	交付決定	完了実績報告書の提出				交付



### ロードマップ普及啓発推進事業

NEW

#### ロードマップとは？

「福島県2050年カーボンニュートラルロードマップ」（令和4年5月公表）

「2050年カーボンニュートラル」の実現のために、各部門（産業部門、運輸部門、業務部門、家庭部門）ごとの課題・削減目標・対策をまとめ、実現までのプロセスを示したもの。

#### 事業概要

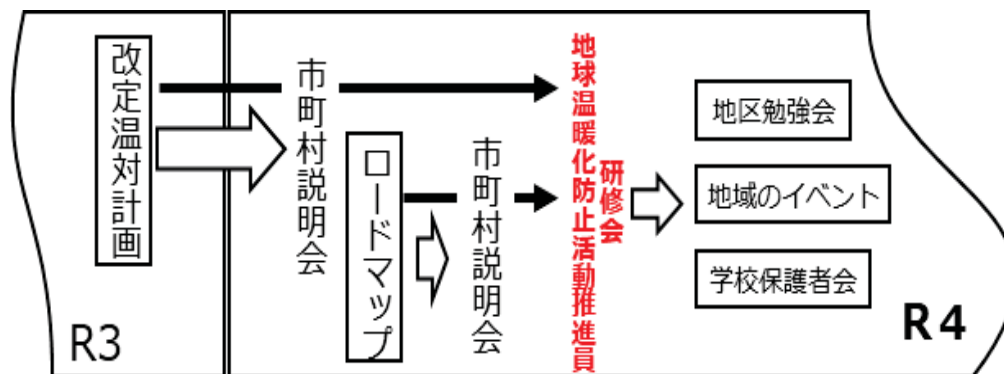
- ✓ パンフレットの作成、配布
- ✓ 研修会の実施

#### 皆様へのお願い

各部門の内容について承知いただき、地球温暖化対策に活動いただく方々のご協力が必要であることを伝えていただきたい。**ロードマップについての普及啓発に御協力いただきたい。**



ロードマップイメージ



普及啓発計画イメージ



### 食品ロス削減推進事業

食品ロスを減らすため、「もったいない！食べ残しゼロ推進運動」を実施し、普及啓発活動を展開します。

**合い言葉「すべてに感謝！食べ残しゼロ」**

### 福島県「食べ残しゼロ協力店・事業所」を募集しています！

**主な認定要件**  
※認定の対象は、福島県内で営業する飲食店、宿泊施設、食料品小売店等です。

飲食店・宿泊施設	食料品小売店等
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 食べ残しゼロのための呼びかけの実践</li> <li>● 食材の仕入れまたは使い切りの工夫</li> <li>● 来客者の希望に応じた量の調整</li> <li>● ハーフサイズ等小盛りメニューの設定</li> <li>● 持ち帰り希望者への対応</li> <li>● その他の食品ロス削減につながる取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 食材の仕入れまたは使い切りの工夫</li> <li>● 閉店間際等の値引き販売</li> <li>● ばら売り、量り売り、少量パックによる販売</li> <li>● 賞味期限・消費期限が近い商品の値引き販売</li> <li>● 賞味期限・消費期限に関する啓発</li> <li>● その他の食品ロス削減につながる取組</li> </ul>

上記取組を2つ以上実践している飲食店・宿泊施設・食料品小売店等を店舗ごとに「食べ残しゼロ協力店」として認定します。

**メリット**

- ★ 認定証(木製)、認定ステッカー、啓発ポスター等の提供
- ★ 県ホームページで取組などの情報をPR
- ★ お客様へのイメージアップ
- ★ 持ち帰り容器の配布



「リーフィンクル」  
(福島県ごみ減量化・リサイクル推進  
マスコットキャラクター)



### 主な県民・事業者向け地球温暖化対策支援事業

#### 補助

##### ○ 省エネルギー住宅改修補助事業 [建築指導課]

- ・ 住宅の省エネルギー化を促進するため、既存戸建住宅の断熱改修を支援



##### ○ 再生可能エネルギー地産地消支援事業

##### (地域分散型電源導入支援) [エネルギー課]

- ・ 住宅用太陽光や自家消費型の再生可能エネルギー利用設備（太陽光発電、太陽熱利用、バイオマス利用設備など）の導入による自立・分散型のエネルギーシステム構築を支援



##### ○ 脱炭素社会の実現に向けた水素利用推進事業 [エネルギー課]

- ・ 「水素社会実現のモデル構築」に向けて、水素ステーションの整備、燃料電池自動車の導入等を推進



#### 融資

##### ○ 環境創造資金融資事業 [環境共生課]

- ・ 環境保全対策に取り組む中小企業者等を支援するため、必要な資金を融資



##### ○ ふくしま産業育成資金(成長産業枠) [経営金融課]

- ・ 環境産業・再生可能エネルギー関連産業など、今後の発展が見込まれる産業を育成・支援するため、県内金融機関を通じて融資

**「福島県地球温暖化対策ポータルサイト」をご覧ください！**

本県の地球温暖化対策に関する取組や補助制度、優良事例などを一元的に確認できます。

